

ほろのべの窓

幌延町広報誌 No.731

2025

9
月号

注目 第52回ほろのべ名林公園まつり特集……4・5ページ



今月の表紙

8月9日、10日に開催された「第52回ほろのべ名林公園まつり」のど真ん中踊りの様子です。生憎の雨模様の中、水色と黄色の色鮮やかな浴衣や法被を身にまとい、役場から山村広場までの道のりを華やかに彩りました。

幌延町ウェブサイト <https://www.town.horonobe.jp/>



8月4日～8月6日 令和7年度 エネルギー関連施設見学会(児童・生徒の部)を開催しました! (広報・調査等交付金事業)

8月4日から8月6日にかけて、エネルギー関連施設見学会を行い、小中学生27名（小学生18名、中学生9名）が参加しました。

1日目は、町内のゆめ地創館を見学し、幌延深地層研究センターで行われている研究内容について学んだほか、地下研究施設を探検できる「深掘りサイエンスツアー」やクイズを通して楽しみながら理解を深めました。

2日目は、宿泊先の茨城県水戸市から東海村へ移動し、午前中は核燃料サイクル工学研究所を見学し、昼食をはさんだ後、午後から原子力科学館を見学しました。その後、つくば市へ移動し、つくばエキスポセンターを見学しました。

核燃料サイクル工学研究所では、研究所で行われている研究内容や、身近な電気エネルギーの発電方法、原子力発電の燃料である「ウラン」や放射線の知識などについて説明を受けたのち、実験を通してベントナイトの性質を学んだり、実際に研究開発が行われている研究室を見学しました。

令和7年3月に展示物等のリニューアルを終えた原子力科学館では、動画の視聴を通じ原子の力を学んだほか、放射線・原子力が利用されているシーンを再現した展示ブースを体験するなど、自身で見て触れながら、原子の世界を学びました。

敷地内に実物大規模（高さ50m）のロケットが展示されているつくばエキスポセンターでは、科学の面白さを伝える展示やパネルを見て学んだり、実際に体を動かして光や電気、力など科学の面白さを体験するなど、限られた見学時間でしたが、汗だくになりながら館内をくまなく歩き、様々な科学技術に触れていたことが印象的でした。

2日目の外気温は37度近くあり、建物内やバスとの温度差が心配になる過酷な環境でしたが、参加した児童・生徒のみなさんは、水分補給などにより体調管理に努めながら、各見学先の職員の方々の説明に耳を傾け、最後までしっかりと勉強してくれました。

今後も、今回の見学会の経験を活かし、幌延町で行われている深地層研究やエネルギーに関する知識を深めてほしいと思います。



幌延町消防団 全道操法訓練大会で健闘!日頃の訓練の成果を発揮しました!

7月18日、江別市野幌(北海道消防学校)にて開催された「令和7年度 北海道消防操法訓練大会」に本町の消防団が出場しました。本大会では、火災発生時に不可欠な消防用ホースの延長や放水といった一連の動作を迅速かつ正確に行う技術を競い合いました。

出場メンバー(長山拓矢副分団長、無量谷智郁団員、山本晋団員、若松弘樹団員、西村亮人団員)は、就業後や休日を返上し、何か月も前から厳しい訓練を重ね、夜間の訓練中も、チーム一丸となって声を掛け合い、一糸乱れぬ規律正しい動きを追究する姿はまさに町の安全を守るプロフェッショナルそのものでした。

大会当日は、多くの観客が見守る中、これまでの訓練の成果を存分に発揮しました。特に動作の正確さやスムーズな連携は、他の出場隊と比べても群を抜いており、目を見張るものがありました。結果は出場隊12チーム中6位と残念ながら入賞は逃しましたが、この経験は今後の活動に対する大きな自信へと繋がりました。地域の安全・安心を守るため更なる技術向上を目指し、これからも訓練に励んでいってほしいと思います。



マイナ保険証を活用した救急業務(マイナ救急)の実証事業の実施について

「マイナ救急」とは、傷病者本人の同意を基本として傷病者の健康保険証利用登録をしたマイナンバーカード(マイナ保険証)を活用して、救急隊が通院履歴や服薬情報などを閲覧し、救急活動の円滑化を目指すものです。

本実証事業は、総務省消防庁による実証事業で、当組合を含めた全国720消防本部全てが実施します。

マイナ救急を使用するにあたり傷病者のマイナ保険証を読み込む必要があります。そのため、傷病者の方の同意を基本として実施します。

○仮に同意をいただけない場合やマイナンバーカードを所持していない場合でも、救急活動に影響が出るなど、傷病者の方が不利益な対応を受けることは一切ありません。

○税や年金など、救急活動に関係のない情報については、救急隊は閲覧できません。

○マイナ救急の実施にあたっては、救急隊員が本人の顔とマイナンバーカードの写真を確認し本人確認を行うため、マイナンバーカードの暗証番号入力とは原則不要です。

○閲覧した情報は救急隊の使用するタブレットに保存されません。(閲覧のみ)

<マイナ救急の流れ>

1. 事前準備

マイナ保険証と健康保険証利用登録(病院や薬局等)でのマイナ保険証の利用登録)

2. 緊急通報

マイナ保険証があるか聞かれますので救急隊が到着するまでにマイナ保険証を準備(ない場合は通常通り口頭でかかりつけの病院などの質問をいたします。)

3. 救急隊到着

「本人の同意」を受けて救急隊がマイナ保険証からかかりつけ病院などの医療情報を確認します。(※意識がない場合、同意を省略する場合があります。)

4. 救急隊から搬送する病院等へ情報を提供

かかりつけの病院や飲んでる薬などを伝えることで、病院についた時に処置が早くできるよう事前準備ができます。

マイナ救急の実証事業実施について(説明)

北留萌消防組合ホームページ

[<https://www.kitarumoi.com/news/2025-0715-1010-1.html>]



マイナ救急についてのお問い合わせ先

北留萌消防組合消防本部 消防課 羽幌町南5条4丁目6番地 電話:0164-62-1220

第52回 ほろのべ

名林公園まつり

8月
9日
(土)



雪印メグミルク(株)
ジュース提供



幌加内町との
コラボ蕎麦企画

とうきび
むきむき大会



オープニング
テープカット



幌延中学校
吹奏楽部



ライブステージ
井上 仁志



ライブステージ
上杉 周大



メインステージ
まねだ聖子



メインステージ
城 南海
(きずき みなみ)



8月
10日
(日)



賞金争奪
綱引き大会



ご当地アイドル
フルーティー



ナンバーワン戦隊
ゴジウジャーショー



幌延
ど真ん中踊り



子ども盆踊り大会
子ども仮装盆踊り大会



盆踊り大会
仮装盆踊り大会



幌延町農業協同組合青年部
による牛乳無料配布・搾乳体験



日本野鳥の会
PRステージ



お楽しみ
大抽選会



ほろのべ

北緯45度のまち

議会だより

第139号

- 発行 北海道幌延町議会
- 編集 議会報編集委員会
- 電話 01632-5-1111
- FAX 01632-5-2971

主な内容

一般質問	6～7
第4回幌延町議会定例会	7
第3回幌延町議会臨時会	7
まちづくり常任委員会	8
第2回北留萌消防組合議会臨時会	8
西天北五町衛生施設組合議会臨時議会	8
宗谷管内町村議会議員研修会	8～9
北海道町村議会議員研修会	9
議会の動き	9
編集後記	9



1氏が質問

一般質問 第4回定例会（6月17日）

地域の課題をとらえて

■ 齋賀 弘孝

◎マンホールカードについて

質問 先の広報ほろのべの窓でデザインマンホールを製作したとあった。幌延町もマンホールカードを作成し、カードを配付し、幌延に足を運んでもらう機会を作ってはどうか。

町長 有効な手段の一つと考える。登録に向けた準備を進めたい。

質問 予算規模は。

町長 大体5万円弱を想定。

質問 配付方法は。

町長 どう配付するかも含めて、協議を進める。

◎学校整備について

質問 どのようなオンライン授業を目指しているのか。

教育長 大きなグループで授業できるので、事業効果等は、相当高い。今後も続けたい。



齋賀 弘孝

- ・マンホールカードについて
- ・学校整備について

質問 対面授業と変わらないオンライン授業をしてほしい。

教育長 教育委員会も、そこを目指しているが、100%通信が途絶えないまでには至っていない。少しでも改善に向け努力している。新しい学校になるまで、数年あるので、ネットワークアクセスメントを実施して、検証したい。

質問 幌延と問寒別は、今、どういうネットワークでつながっているのか。

教育次長 現在、一般家庭用のインターネットと同じ通信速度であり、ベストエフォート型となっている。ネットワークアクセスメントは100万規模の高額調査になるので、現在、実施するかしないかも含めて検討している。

質問 ネットワークアクセスメントを今やらないと次に

進めないと思う。

教育次長 ネットワークア

セメントをやったからといって、回線の速さが上がるものではない。使いやすい曜日や時間帯など学校のネットワークの特性等を把握することができ。現在の中学校に小学校が仮移転すると、回線状況が少し厳しいので、それらの解消に向けて検討が必要。

質問 将来的に人口規模を

考えた時に、学校図書館として整備したものを地域開放し一つにするという考えを示されたが、これは、どのような考えからか。

教育長 将来、図書室を一

つにするという構想があるわけではなく、今後、人口規模が大きく減少した場合、各施設が老朽化して修繕や更新を検討する必要が生じた際には、それぞれ新たな投資をするのではなく、既存の施設を有効活用する一例として示した。

質問 新しい学校における

地域の避難所機能を備えた施設整備とあるが、ここでいう地域はどこを指すのか。

教育長 幌延町全域を対象として、避難者の受け入れを想定している。

6月17日

第4回幌延町議会

定例会

第4回幌延町議会定例会は、6月17日（火）に開会され、報告5件、諮問2件、議案14件、意見案1件、発議2件を原案どおり可決し、同日、閉会した。

諮問第1号・第2号

人権擁護委員推薦の同意

稲垣紘順氏（下沼）と高

木田香氏（問寒別）を適任とした。

議案第2号

地区体育館条例の一部改正

老朽化に伴う上問寒地区

体育館の解体。

議案第6号

特別職報酬等審議会条例の

制定

特別職の給料や議員報酬

などの適正さを判断するた

めの機関の設置

深澤議員 審議会は何名の

委員で、年に何回の開催を

想定しているのか。メンバ

ーは男性のみか。

早坂総務企画課長 委員は5

名で、経済団体から2名、福祉団体から2名、連合町内会から1名、一般公募で1名を予定している。性別を限定するものではない。年に何回開催するという想定はしてない。

議案第11号

財産の取得について（問寒

別地区スクールバスの取

得）

議案第12号

財産の取得について（小中

学校の学習用の端末機の購

入）

議案第14号

令和7年度 国民健康保険

診療所特別会計予算の補正

齋賀議員 厨房業務の外部

委託はいつからか。

村上診療所事務長 8月1日

からを予定している。



医療技術職員住宅

5月16日

第3回幌延町議会

臨時会

第3回幌延町議会臨時会

は、5月16日（金）に開会され、承認3件、議案6件を原案どおり可決し、同日、閉会した。

承認第2号

専決処分の報告について

（令和6年度幌延町一般会

計補正予算（第7号））

深澤議員 歳入で臨時道路

除雪事業費の内容は。

角山産業建設課長 臨時道路

除雪事業費という国庫補助

金1千7百万円が新たに交

付された。

議案第1号

工事請負契約の締結につい

て（上幌延地区増設配水池

建設工事）

齋賀議員 工期が冬場に掛

かるが、暖房費が契約の中

に含まれているのか。

若杉産業建設課長補佐 そう

いう経費も網羅されている。

議案第3号

工事請負契約の締結につい

て（大礼橋橋梁補修工事）

齋賀議員 令和5年10月時

点での想定修繕費用よりかなり増額になっている理由と現在レベル3の橋梁の健全性がこの工事によってどうなるのか。

若杉産業建設課長補佐 点検

調査により補修箇所が増えたことが、増額の要因。健全度はレベル1になる。

町が管理している橋梁は

91橋あり、健全度の低い橋

梁から補修を進める。

議案第4号

工事請負契約の締結につい

て（問寒橋橋梁補修工事）

齋賀議員 PCB塗料を使

った橋の処分はどのように

するのか。

若杉産業建設課長補佐 PC

Bは、令和8年度に一括し

て処分を予定している。



第4回 まちづくり常任委員会 6月4日

・調査事項（抜粋）

(1) 幌延町人材育成・確保基 本方針の策定について

◎新聞報道でタイミーと西
天北五町が人材派遣の協定
を締結したとのことだが、
その内容は。

◎職員採用の隙間に人を送
り込むという内容で、職員
の確保にも活用できる。

◎職員の研修とあるが、少
ない職員での対応は。

◎職員間のサポート体制を
作り、組織力アップにつな
げたい。管理職中心に職場
環境作りを全職員に周知し
ていきたい。

◎昇格試験などは。

◎昇格試験は考えていない。
今後、人事評価等を反映さ
せる手法を考えている。

(2) 国保診療所所管

◎外来診療受付時間の変更
について

◎働き方改革の対応は理解
するが、午前・午後の受付
状況は。

◎一日平均で、50名前後。
午前40名前後、午後10名前
後と分析している。

◎午前中の受付は、診療も
午前中の対応か。

◎診療時間は、従来どおり
8時45分から17時。午後の
受付が13時30分から。

◎入院患者の面会時間の変
更は。

◎変更はない。

◎看護師の昼休みをスライ
ド方式にできないのか。

◎その方式にすると、看護
師の数が足りない。

◎事務職員の対応は。

◎受付自体は、13時30分
からで、その他、一般事務職
員は、通常どおり対応する。
◎厨房業務の外部委託につ
いて

◎栄養管理と献立は誰が作
成し、何食を想定している
のか。

◎調理員や献立の作成は、
委託事業者。食事は、入院
患者分5食と検食分の6食。
◎現在雇用している調理員
はどうなるのか。

◎現在、雇用している職員
は、委託事業者での雇用や他
の施設での調理業務など選

択できるよう調整している。

(3) 総務企画課所管

◎幌延町特別職報酬等審議
会条例制定について

◎委員の任期は。特別職の
報酬を改定する前提なのか。

◎任期は審議終了まで。

◎報酬は、管内の状況や現
状を踏まえ、今後について
の議論や意見を聞く場所と
したい。

◎宗谷管内でのラスパイレ
ス指数は、どの程度か。

◎町長は、管内でも中の下
程度。職員の指数は、90数
％程度で推移。

◎審議会設置の趣旨は。

◎以前から議論はあった。
様々な意見を聞き、今後の
参考としたい。

◎幌延町多世代交流施設整
備事業基本計画・基本設
計業務の進捗状況につい
て

◎プロポーザル公告に対す
る応募業者7社の内訳は。

◎全て、札幌の業者。

(4) 産業建設課所管

◎上幌延開進地区及び問寒
別地区農業用水道の簡易
水道移行計画について

第2回北留萌消防 組合議会臨時会

(5月27日)

幌延町の担当議員として、
無量谷議員が出席した。

幌延支署では、ウェーバ
ーレスキューツールを購入
する。今後は、交通事故な
どの事故車両のスピーディ
な解体作業等に活用でき
る。

また、幌延消防団初の女性
団員が5名加入した。



幌延消防団初の女性団員

西天北五町衛生施設 組合議会臨時議会

(5月23日)

高橋秀之議員と深澤議員
が出席。

かねてから懸案の動物焼
却炉整備事業に係る事業予
算が可決された。

事業費が、2億5百70万
円で随意契約。工期は、令
和8年3月31日まで。

宗谷管内町村 議会議員研修会

(5月20日稚内市開催)

昨年度までは、宗谷管内
の各町村が持ち回りで本研
修会を開催してきたが、会
場等の都合により、各町村
での開催が難しい状態とな
り、今後は、開催幹事は各
町村が持ち回り、研修会会
場は、幹事町村又は稚内市
で開催されることとなった。
また、今回は稚内市議会に
も案内し、市議会議員15名
の参加があった。
研修会の講師は、(株)セ



コマ取締役会長の丸谷智保氏で「産業と地域を支える物流の重要性」と題し、講演をいただいた。

全道179市町村のうち店舗未設置が4か所で地域の産業を活用し、災害時の協力も惜しまないと強調されたのが印象に残った。

講演後の交流会では、三好道議も参加され、各市町村で持ち寄った特産品の抽選会や情報交換などで盛り上がった。

最後は、来年度開催幹事の枝幸町の秋川祥雄議員会長の万歳三唱で閉会した。

参加者は、議員91名、事務局17名だった。

第2部では、人口戦略会議副議長 増田寛也氏による「人口減少社会を生き抜くために」と題し、地方が生き延びるための戦略として、広域連携が必要ではないかと提言された。特に印象に残ったのが、若者や女性に選ばれる地方が大事であるということ。

早朝6時30分に幌延町を出発。議員7名が参加し、事務局2名が同行した。

第1部は、九州西南学園教授 勢一智子氏による「地方議員における議員の多彩化に向けて―地域社会の鏡としての議会を考える」と題し、これからの多様な人材の議会への参画、若者が議員になりたいと思える社会であるかなどを参加議員に問いかけた。

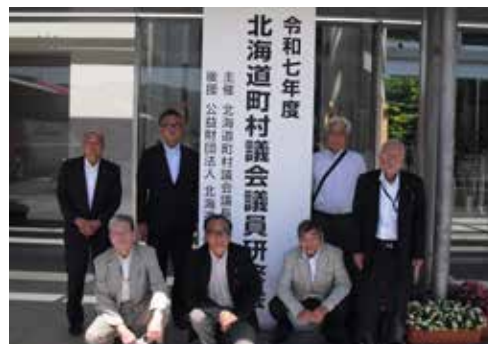
全道の町村議会議員が一堂に会して、議員研修会が札幌コンベンションセンタ―で開催された。

北海道町村議会議員研修会

（7月8日札幌市開催）

議会の動き

- 5月16日 ▶ 第3回幌延町議会臨時会が開催され全議員が出席
- 5月20日 ▶ 宗谷管内町村議会議員研修会が稚内市で開催され、全議員が出席
- 5月22日 ▶ 春のクリーン作戦に議員5名が参加
- 5月23日 ▶ 西天北五町衛生施設組合議会臨時議会に担当議員2名が参加
- 5月26日～5月28日 ▶ 令和7年度 町村議会議長・副議長研修会が東京都で開催され、副議長が出席
- 5月27日 ▶ 北留萌消防組合議会臨時会が羽幌町で開催され、担当議員が出席
- 6月4日 ▶ 第4回まちづくり常任委員会が開催され全委員が出席
- 6月6日 ▶ 第2回議会運営委員会を開催され、全委員が出席
- 6月4日 ▶ 第2回全員協議会が開催され全議員が出席
- 6月10日 ▶ 全道町村議会議長会定期総会が札幌市で開催され議長が出席
- 6月17日 ▶ 第4回幌延町議会定例会が開催され全議員が出席
- 6月26日 ▶ 第3回全員協議会が開催され全議員が出席
- 7月8日～7月9日 ▶ 全道町村議会議員研修会が札幌市で開催され、議員7名が参加
- 7月11日 ▶ 議会報発行編集委員会開催
- 8月5日 ▶ 北海道森林・林業・林産業活性化促進議員連盟令和7年度総会が札幌市で開催され、委員長が出席



春のクリーン作戦

編集後記

短い幌延の夏が終わり、まもなく紅葉の季節がやってきますが、皆様にとってこの夏は、いかがでしたでしょうか。

幌延神社祭、おもしろ科学館、名林公園まつり等のイベントが集中して開催されました。どのイベントも参加者は笑顔でいっぱいでした。

先日、幌加内町の最大のイベントである『そば祭り』が本年度で閉幕し、来年度からは、規模を縮小し『新そば祭り』の名称で運営するという残念な報道がありました。その要因が、蕎麦を打つ人、会場設営、準備委員会の高齢化など現代の社会問題である人口減少と高齢化でした。この流れは他人事ではなく、我町にも迫っております。町民皆様の知恵と活力で乗り切っていきましょう。

議会報発行編集委員

委員長 深澤博幸
副委員長 佐藤忠志
委員 無量谷隆
委員 高橋秀明

町制作の映像作品が「北海道映像コンテスト2025」で 優秀賞を受賞しました

利尻礼文サロベツ国立公園が指定50周年を迎えたことを記念して、昨年、町が制作した記念動画「サロベツ原野、最北の記憶」が、北海道映像コンテスト2025の地域振興コンテンツ部門において優秀賞を受賞し、7月9日に札幌市にて行われた授賞式には野々村町長が出席しました。

本動画の制作を手掛けたのは、本町出身でジオグラムス株式会社(東京都)という映像制作会社の代表を務める伊藤広大さんで、サロベツ原野の自然風景やその地域で暮らす人々にスポットをあてた映像作品となっています。

本動画は、YouTubeチャンネル「ほろのベテレビ・幌延町地域おこし協力隊」にて視聴できますのでぜひご覧ください。



▶ 7月9日 授賞式の様子



YouTube 視聴用 QR コード

地域おこし協力隊

通信

VOL.116

商工部門担当 上野 麻衣子隊員



皆さんこんにちは。商工部門の上野です。

今回は、トナカイの角とミズナラの木を使用してモノづくりに挑戦しました。

町内在住の橋本さんにご協力いただき、トナカイの角でボタンを作りたい、ど真ん中踊り用にミズナラの木でかんざしを作りたいという私の希望を一緒に形にいただきました。

橋本さんの職人技が光ります。こんな風にするんだと目から鱗だらけでした。

一つ一つ本当に手間暇がかかっており出来上がった時には、愛着も湧き、「可愛い！」と自画自賛です。

角ボタンは商品化し、町民の方にも興味を持って手に取っていただけてとても嬉しいです。

今後も橋本さんに教わりながら色々なモノづくりに挑戦していきたいと思います。

最後に、かんざしをつけてど真ん中踊りに参加して下さった皆さま、本当にありがとうございました。



9月の運転免許更新時講習のお知らせ

開催月日	開催場所	初回更新者 講習(2時間)	優良運転者 講習(30分)	一般運転者 講習(1時間)	違反運転者 講習(2時間)
9月2日(火)	天塩町社会福祉会館	10:00～	13:00～	13:45～	15:00～
9月3日(水)	幌延町消防署二階		18:30～		

宗谷本線調査・実証事業の実施について

JR宗谷本線の利用促進や地域公共交通の利便性向上を検討をするため、各種事業を実施しますので、ぜひご利用ください。

○お得に旅に出よう～地域住民向け特急券助成事業～

- ・実施期間：令和7年10月1日から11月30日までの利用および購入分 ※予算上限に達し次第終了
- ・助成対象（幌延町民の場合）：旭川駅から稚内駅までの区間の乗降で特急列車を利用する場合の特急券への助成が対象となります。

※幌延～稚内間および天塩中川から名寄間は町民乗車票をご利用ください。

- ・助成金額：自由席特急券および指定席特急券から10円を差し引いた額

例えば・・・ 幌延駅から旭川駅まで指定特急列車を利用した場合、7,570円（乗車運賃4,840円＋指定席特急料金2,730円）が、助成を受けると4,850円（乗車運賃4,840円＋指定席特急料金10円）になります！

○幌延町・稚内市生活圏域接続・直通バス実証運行

- ・実施期間：令和7年10月20日から10月31日までのうち平日10日間
- ・実施概要：運行時間・運行ルートは調整中

- 各種事業の詳細については、町ホームページおよび告知端末機にてお知らせしますので、ご確認ください。



町 HP

お問い合わせ先：総務企画課企画振興係 電話番号01632-5-1114、告知端末機：5-8814

令和8年度訓練生の募集について

北海道障害者職業能力開発校では令和8年度の訓練生を募集します。

「対象者」

職業的自立が見込まれる方で、就労意思のある方等

「訓練科目」

建築デザイン科・CAD機械科・総合ビジネス科・プログラム設計科・総合実務科

「願書受付期間」

令和7年10月1日(水)から10月21日(火)まで

「選考試験日」

令和7年11月4日(火)

詳しくは、北海道障害者職業能力開発校又は最寄りの公共職業安定所までお問い合わせください。

なお、入校案内などのパンフレットについては、役場保健福祉課社会福祉係窓口に配置しておりますので、お気軽にお越しください。

お問い合わせ先：北海道障害者職業能力開発校 〒073-0115 砂川市焼山60番地 電話：0125-52-2774 FAX：0125-52-9177

7月26日(土)
27日(日)

おもしろ科学館2025 in ほろのべ

見て、触れて、楽しく体験しながら科学技術やエネルギーの大切さを学ぶ「おもしろ科学館2025inほろのべ」が開催され、延べ約5,500人が訪れました。会場の総合体育館とゆめ地創館にはリアルな恐竜とふれあい体験ができるなど様々なコンテンツが並びました。また、ステージショーやビアガーデン、カラオケ大会も行われ大盛り上がりとなりました。



7月29日(火)
30日(水)

問寒別の7月の夜を楽しむ会 問寒別神社祭 本祭

7月29日に問寒別町民会館前にて「問寒別の7月の夜を楽しむ会」が町内の有志の方々により行われました。縁日やカラオケ大会などで会場は大盛り上がりとなりました。

30日には問寒別神社祭本祭が行われ、御神輿渡御やよさこい、サロベツ太鼓保存会の演奏が行われました。



▶ 問寒別の7月の夜を楽しむ会



▶ 問寒別神社祭本祭

8月2日(土)

消費者還元イベント ビールまつり

幌延町商工会、商工会青年部及び商工会女性部主催による「消費者還元イベントビールまつり」が開催され、山村広場特設会場はたくさんの方々に賑わい、ビールを片手に楽しいひと時を過ごしていました。その他にもビンゴ大会や抽選会などを行いました。



8月6日(水)

まちいち縁日

今年で3回目を迎える「まちいち縁日」が保健センターにて行われました。今年も放課後児童クラブの子ども達を招待し、焼きそばなどの食べ物やスマートボールなどたくさんのお店を通して、参加された方々は交流を深めていました。



8月6日(水)

こぞくら夏祭り2025

社会福祉法人幌延福祉会が主催する「こぞくら夏祭り2025」がこぞくら荘正面駐車場にて行われました。盆踊りやスーパーボールすくいといったお楽しみ縁日の他、お祭りの最後は花火大会で締めくくり大盛り上がりで幕を閉じました。



8月7日(木)

子ども会七夕まつり交通安全パレード

子ども会育成連絡協議会が主催する「七夕まつり交通安全パレード」が行われました。飾り付けをした山車を引き、交通安全を呼びかけながら、市街を練り歩きました。

パレード終了後には生憎の雨模様ではありましたが、花火大会が行われ、夜空に鮮やかな花火が打ち上げられました。



年金生活者支援給付金制度について



◇ 年金生活者支援給付金とは

年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入やその他の所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。

給付金を受け取るには、年金生活者支援給付金請求書の提出が必要です。

◇ 対象となる方

■ 老齢基礎年金を受給している場合

次の支給要件を全て満たす方です。

- ・ 65 歳以上
- ・ 世帯全員が市町村民税非課税
- ・ 前年の公的年金等の収入金額_{※1}とその他の所得の合計額が基準額以下_{※2}

■ 障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している場合

次の支給要件を満たす方です。

- ・ 前年の所得_{※1}が 4,721,000 円_{※3}以下

※ 1：障害年金・遺族年金等の非課税収入は含まれません。

※ 2：昭和31年4月2日以後に生まれの方は889,300円以下、昭和31年4月1日以前に生まれの方は887,700円以下

※ 3：扶養親族等の数に応じて増額します。

◇ すでに年金を受給しており新たに年金生活者支援給付金の対象となる方

老齢・障害・遺族基礎年金を受給している方で、令和7年度において、所得額が前年より低下したこと等により、新たに年金生活者支援給付金の支給対象となる方には、令和7年9月頃から順次、日本年金機構から簡易な年金生活者支援給付金請求書（はがき型）が送付される予定です。

※ すでに年金生活者支援給付金を受給している方は、新たな手続きは不要です。

※ 原則、お手続きいただいた翌月分から支給の対象となりますので、速やかな請求手続きをお願いします。

◇ 新たに各種基礎年金の請求をする方

年金生活者支援給付金請求書を提出していただく必要があります。

障害基礎年金・遺族基礎年金の場合は年金を請求する際にあわせてお手続きください。

65歳になるときの老齢基礎年金の場合は、誕生日の3か月ほど前に基礎年金の請求書と一緒に支援給付金の請求書も同封されて送られてきます。

稚内年金事務所または役場住民生活課税務住民係でお手続きください。（いずれの提出先も郵送にて提出することが可能です。）

年金生活者支援給付金のご請求でお困りになったときは、お電話ください

給付金専用ダイヤル： **0570-05-4092**（ナビダイヤル）

受付時間

月 曜 日：午前8時30分から午後7時

火曜日から金曜日：午前8時30分から午後5時15分

第 2 土 曜 日：午前9時30分から午後4時

※ 月曜日が祝日の場合は、翌日以降の開所日初日に午後7時まで相談が可能です。

※ 祝日（第2土曜日を除く）、12月29日から1月3日はご利用いただけません。

お問い合わせの際は、基礎年金番号がわかるものをご用意ください。

なお、番号のおかけ間違いが多いようですので、確認の上、おかけくださるようよろしくお願いします。



より、詳細な内容につきましては、日本年金機構または厚生労働省のHPから確認できます。

日本年金機構

(<https://www.nenkin.go.jp/service/jukyu/sonota-kyufu/shienkyufukin/20190805.html>)

厚生労働省

(<https://www.mhlw.go.jp/nenkinkyuufukin/index.html>)



お問い合わせ先 稚内年金事務所 電話：0162-32-7011

住民生活課 税務住民係 電話：5-1112 告知端末機：5-8812

9月 町民くらしのカレンダー

期日	行 事	時 間	場 所
1 月			
2 火	運動教室Re:Body	19:00～	保健センター
3 水	診療内科・精神科		国保診療所
4 木	すくすく健診	13:00～	保健センター
5 金	まちいちカフェ わくわくひろば 問寒別出張診療	9:45～ 10:30～11:30	保健センター 子育て支援センター 問寒別国保診療所
6 土	長寿まつり	10:00～	国際交流施設 多目的ホール
7 日	幌延中学校吹奏楽部 定期演奏会	13:30～	幌延中学校体育館
8 月	出張ひろば	10:00～11:00	問寒別へき地保育所
9 火	運動教室Re:Body	19:00～	保健センター
10 水	といかん運動教室 読み聞かせ	10:45～ 11:00～11:30	問寒別生涯学習センター 幌延町生涯学習センター
11 木	はつらつ教室（幌延）	9:30～	保健センター
12 金	にこにこ教室（幌延）	9:30～	保健センター
13 土			
14 日			
15 月	敬老の日		
16 火	運動教室Re:Body	19:00～	保健センター
17 水			

期日	行 事	時 間	場 所
18 木	2歳児健康相談 生きがい教室 兼 生涯学習講座「映画上映会」	9:30～ 13:30～15:30	保健センター 国際交流施設 多目的ホール
19 金	親子サロン 5歳児健康相談	10:30～11:30 13:00～	子育て支援センター 保健センター
20 土	第51回ほろのベトナカイ マラソン大会 まちいちカフェ 幌延町民プール クローズ	9:30～12:00 9:45～	スポーツ公園上幌延 国際交流施設
21 日	幌延中学校祭 問寒別町内会対抗ソフトボール大会	9:30～12:00 10:00～12:00	幌延中学校 問寒別小中学校グラウンド
22 月	わくわくひろば	10:30～11:00	子育て支援センター
23 火	秋分の日		
24 水	にこにこ教室（問寒別） 心療内科・精神科 移動図書（幌延）	10:00～ 15:30～18:00	問寒別生涯学習センター 国保診療所 認定こども園
25 木	はつらつ教室（幌延） 移動図書（問寒別）	9:30～ 15:30～16:30	保健センター 問寒別へき地保育所
26 金			
27 土			
28 日			
29 月			
30 火	運動教室Re:Body	19:00～	保健センター

※ 子育て支援の事業については告知端末機でご案内します。随時ご確認ください。



■お悔み申し上げます
門田 廣美さん（74歳）東町

戸籍の窓
7月

◇幌延町社会福祉協議会へ
（香典返しの一部）
門田 恵助さん（妻）東町

ご寄付ありがとうございます
（ごさいます）
7月



わが家の第2子、翠ちゃんです。
成長がゆっくりめなマイペース女子。優しいお兄ちゃんが大好き。翠ちゃんのペースですくすく大きくなってね。

藤原
ふじわら

令和6年9月5日生

翠
すい
ちゃん

栄
町

お母さん

彩さん

お父さん

潤さん



新規職員紹介

芦田 一貴

(あしだ かずき)



- 所 属 産業建設課
商工林政係
- 出身地 豊富町
- 趣 味 バレーボール、
身体を鍛えること
- 好きな食べ物 お寿司

はじめまして。この度、入庁しました芦田一貴と申します。

少しでも早く職場に慣れ、協力し助け合い長く勤めていけるように頑張っていきたいです。よろしくお願いいたします。

幌延町民の皆さまの声を

幌延中学校1学年で総合的な学習の時間の1つとして、幌延町民の皆さまにインタビューを行います。

皆さまの思いを知った上でこれから3年間どのようなテーマで地域探究を行っていくのか決めていきます。1人でも多くの声が中学生に届くようご協力をお願いいたします!

日 時 9月11日(木) 17:20~17:50

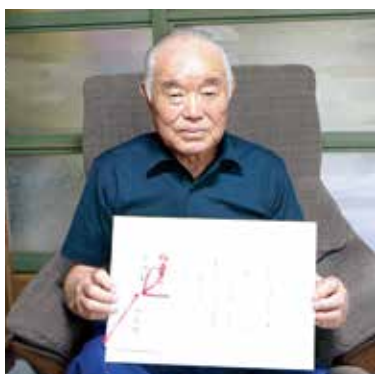
場 所 タイムリーイトウ前・Qマート前
ガソリンスタンド前・セコマ前

その他 質問は8個を予定しています。選択で答えられる質問が多く、回答には5分程度の時間を想定しています。

回答していただいたものを集計し、後日パンフレットを作成予定です。9月28日の学校祭で展示します。

幌延町介護予防奨励事業の表彰状を授与しました

介護保険の被保険者となりながらも一度も介護認定を受けていない90歳以上の高齢者を「まちの介護予防の実現者」とし、元気に自立生活を営む高齢者の手本として認定・表彰する本事業において、8月15日に90歳の誕生日を迎えられた松下 久信さん(字上幌延)へ、町から表彰状と奨励金を授与しました。



まちのうごき

令和7年7月末日現在 ※()内は前月比

人 口

男 1,056 (0)

女 957 (0)

合計 2,013 (0)

世帯数

1,178 世帯(-2)

七月定例俳句会作品 幌延ほおずき俳句会

蛇血戦仕事じまいの夕ぐれに 熊谷 陽一

百寿祭成し遂げ蛇の羽音聴く 小川 遼太郎

あぶ数多払い 富樫とも子

広報へのご意見、ご要望をお寄せください

総務企画課 企画振興係

電話 5-1114 / 告知端末機 5-8814



広報ほろのべの窓 9月号

令和7年9月
発行/幌延町

■企画・編集/総務企画課 企画振興係 ■印刷/株式会社須田製版

■幌延町ホームページアドレス/ <https://www.town.horonobe.lg.jp>

UD FONT この広報誌は、読みやすさに配慮したユニバーサルデザインフォントを採用しています。

●この広報誌は、資源保護のため再生紙を利用しています。